

item

2・3月号

チケットプレゼント付き

Itami Culture Foundation

いたみホール・アイホール・伊丹アイフォニックホール・ラスタホール
伊丹市立美術館・柿衛文庫・伊丹市立工芸センター・伊丹市立伊丹郷町館
の最新情報をお届けします

PICK UP

※料金などはカレンダー面をご覧ください。

いたみホール (伊丹市立文化会館)

郷土伊丹の先人顕彰劇 第12作
「郷町」伊丹酒とともに生きた職人たち

3月12日(土) 18:30 / 13日(日) 14:00
大ホール

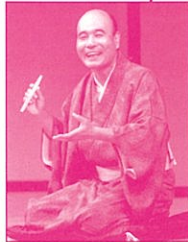
伊丹に関わる歴史ある功績を舞台化し、今に伝える市民演劇。今回は有岡城の城下町に存在した伊丹郷町の職人たちの生活が舞台です。伊丹の町の産業・文化を形作ってきた伊丹酒に関わる職人たちを現在に伝えます。



郷土伊丹の先人顕彰劇第11作「ワシントン」の桜樹園より

桂米朝一門 いたみ寄席
～座敷で楽しむ生活語～

3月17日(木) 18:30 大和室
恒例のいたみ寄席。「ヨードル食べ放題」でお馴染みの桂雀三郎さんをはじめ人気者がそろり勢ぞろい! 出演は、桂小米・桂雀三郎・桂米左・桂田朝・桂雀音・桂しん吉
※演目は当日のお楽しみ!

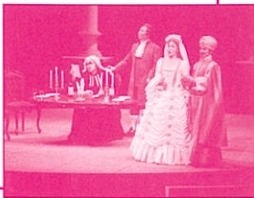


桂雀三郎

第19回伊丹市民オペラ

3月27日(日) 14:00 大ホール
指揮:加藤完二 演出:桂直久 管弦楽:伊丹シティアリ
ハーモニー管弦楽団 合唱:伊丹市民オペラ合唱団

第1部では、伊丹市民オペラに参加して頂いた伊丹在住の有望な新進ソプラノ歌手が登場。モーツァルトの四大オペラの中からアリアを情感たっぷりに歌いあげます。そして、第2部「カヴァレリア・ルスティカーナ」は、シチリア島に起きた何気ない日常生活の中に起こったリアルな男女の愛情劇で、美しくロマン溢れる前奏曲からはじまるオペラです。また今回伊丹市民オペラでは、原語上演(イタリア語)にも挑戦。もちろん、字幕つきです。是非、伊丹市民オペラにご期待ください。



第18回公演「コジ・ファン・トッテ」より

伊丹アイフォニックホール (伊丹市立音楽ホール)

田尻洋一「トーク&ピアノスペシャル」
～華麗なるロマンティズムへの誘い～
ショパン・リスト・シューマン

3月6日(日) 14:00

ロマン派と呼ばれる音楽...そこには人間の感情を主役としたドラマが満ちています。今回はロマン派を代表する3人の作曲家の幻想と情緒に満ち溢れた世界へご案内いたします。彼らの心の、光と影をご堪能下さい。
(問)いたみホール 072-778-8788



アイフォニック地球音楽シリーズ108
「即興芸の奇才たち」

出演:「ロマフェスト」ジブシー・アンサンブル

3月18日(金) 19:00

「流浪の民」ジブシーの演奏や踊りは、彼らの多くが暮らす東欧やバルカン諸国の村々の冠婚葬祭や年中行事に欠かせないものでした。今回来日するアンサンブルは、ルーマニアで毎年開催される一大ジブシー祭典「ロマフェスト」の金賞受賞者たちにより結成。生活の一部として、民族の誇りとして、音楽と踊りを受け継いできたジブシーたち。身体の一部のように楽器を操り、渾身の踊りを披露する彼らの舞台、お見逃しなく。



ラスタホール (伊丹市立生涯学習センター)

上原まり 琵琶語りの世界 Vol.1
「源氏物語」

～瀬戸内寂聴訳「源氏物語」を琵琶の調べにのせて～
3月5日(土) 14:00

筑前琵琶奏者上原まりによる琵琶語りシリーズの第一弾。「平家物語」が琵琶語りの代表作として長い歴史を持つのに対し「源氏物語」は上原まりが始めたオリジナル作品。雅やかな語りと演奏が原作の雰囲気によく合う、上原まりの個性が活きる作品です。瀬戸内寂聴による現代語訳版なので古典芸能初心者の方にもお楽しみいただけます。



アイホール (伊丹市立演劇ホール)

アイホール自主企画 日英現代戯曲交流プロジェクト
「ガガーリン・ウェイ」(Gagarin Way)

2月12日(土)～13日(日)

作/グレゴリー・パーク 共訳/谷間健彦、土田英生 演出/土田英生
エジンバラ(スコットランド)は、毎夏、国際的なフェスティバルが開かれ、劇場都市としてよく知られています。その中心となる劇場として、劇作家の発掘と新作戯曲の上演で定評のあるトラヴァースシアターとアイホールを結ぶ交流プロジェクトを、昨年引き続き開催します。スコットランドの作家、グレゴリー・パークの戯曲を、京都を拠点に活動するMONOの土田英生が演出します。ごぞご期待!



演出/土田英生

アイホール共催公演
燐光群「屋根裏」

2月28日(月)～3月3日(木) 作・演出/坂手洋二
燐光群は、これまで、2003年、飛行機事故のヴォイスレコーダーを基にした「CVR」、2004年、地雷問題、イラク戦争に真っ向から取り組んだ「だるまさんがころんだ」「私たちの戦争」と、アイホールにて話題作を上演しています。今回の「屋根裏」は、数々の演劇賞を受賞し高い評価を得た作品で、待望の再演となります。世界一小さな舞台空間から発信する「超演劇」をお楽しみください。

AI-HALLハイスクールプロデュースvol.7
「ラブ・アンド・ビー!!」高校生出演者募集

「ハイスクールプロデュース」とは、関西で活躍する演劇人と現役高校生と一緒に芝居を創り上げる企画です。今年には若手注目作家・演出家の後藤はつち(はちみつパイ)を迎え、彼女の新作書き下ろし作品を上演します。今回、その出演者を募集します。
■募集人数:「ラブ・アンド・ビー!!」の出演者十数名
■応募資格:平成17年4月現在、高校生であること。
4月上旬から本番までの期間、稽古・本番に必ず参加できること。
■応募締切:平成17年2月4日(金)必着
■オーディション:平成17年2月11日(金・祝)
■公演日:平成17年5月7日(土)・8日(日)計2ステージ
※応募に関する詳細はアイホールまでお問い合わせください。



伊丹市立工芸センター

輪! Ring! 環!

2月16日(水)～3月6日(日) 入場無料
【実際に身に着けたくなるジュエリーを!】

「ジュエリー」を主題とした、これまでの伊丹国際クラフト展(公募展)('97'99'01'03)で入選・入賞され、現在も活躍中のジュエリーデザイナー123名による、リング(指輪・腕輪・首輪)をテーマにした作品展。思わず手に取り、身に着けたくなるリングを約1,000点展示します。

伊丹ジュエリーカレッジ
2004年度修了作品展

3月9日(水)～27日(日) 休館日 3/14・22 入場無料
プロのジュエリーデザイナーの育成を目的とした伊丹ジュエリーカレッジ。2004年4月からプロを目指し学んできた知識・技術の集大成をこの展覧会で観ていただけます。今後「伊丹」発のジュエリーデザイナーとして活躍していく受講生11名の作品群をお楽しみ下さい。現在、2005年4月開講予定の6期伊丹ジュエリーカレッジでは、受講生を募集しています。作品展に加えて、ジュエリー工房の見学も自由になれます。



柿衛文庫

20年の精華IV
新収資料を中心に一短冊の美

1月4日(火)～3月6日(日) ただし2/7～10は展示替休館

柿衛文庫の創設者岡田柿衛翁は「短冊は、その裏面に表と同時代の人、時には同人が書いた簡単な記載があって、どの書物にもない事柄がわかるので、一枚が一つの書物にも該当する」といひ、また「すべての作家の書風は一人として同一でないから、それらの手法のサンプルとして役に立つ」と、主張しました。わずか36cm×6cmあまりの、この短冊の小さな世界に繰り広げられる独特の美の世界を存分にお楽しみください。

チケットプレゼント

- ① 上原まり 琵琶語りの世界 Vol.1
「源氏物語」
3月5日(土) 14:00 (ラスタホール) ペア2組4名様
- ② アイフォニック地球音楽シリーズ 107
「東マレーシア 人と森が歌う」
2月26日(土) 19:00 (伊丹アイフォニックホール) ペア2組4名様
- ③ 郷土伊丹の先人顕彰劇 第12作
「郷町」伊丹酒とともに生きた職人たち
3月12日(土) 18:30 / 13日(日) 14:00 (いたみホール) ペア2組4名様

ご希望の方は、はがきまたはEメールで郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、情報紙の感想、伊丹市内のおすすめスポットとその理由をご記入の上、下記文化振興財団住所宛「アイテムチケットプレゼント係」まで。
◎は2/10(木)①◎は2/21(月)必着。当選の発表はチケットの発送をもってかえさせていただきます。

Happy ITAMI
70.A
ハッピーエフエムいたみ
～itemからのおすすめ番組～

- ▶レディオ item イベント情報
月～金 17:30～17:35 (祝日は10:20～10:25)
- ▶伊丹アイフォニックホール 地球いっ歌・いい音楽
月～金 10:45～10:50

アイテム2005 vol.36 (通巻39号)

2005年2月1日発行 発行:(財)伊丹市文化振興財団
〒664-0895 伊丹市宮ノ前1-1-3 伊丹市立文化会館(いたみホール)内
Tel.072-778-8788 Fax.072-778-8585
http://hccweb1.bai.ne.jp/itamihall/zaidan/
E-mail:itamihall@hcc1.bai.ne.jp

編集:アイテム編集委員会 次号アイテムvol.37は3月下旬発行予定

(絞首刑)部分(「戦争の惨憺」より) 1633年

配付場所 <市内・近隣の文化施設・阪急電鉄沿線でお取りいただけます。>

伊丹アイフォニックホール直接招聘事業 アイフォニック地球音楽シリーズ107

「東マレーシア 人と森が歌う」



2月26日(土) 19:00

出演:サバ州伝統芸能団

サラワク州伝統芸能団

一般3,000円/学生2,000円

(友の会会員各1割引・当日各500円UP)

世界の諸民族が育んできた伝統的な音楽や芸能を、現地に伝承するそのままの姿で紹介してきたアイフォニック地球音楽シリーズ。

107回目を迎える今回は、赤道直下のボルネオ島で連続と受け継がれてきた東マレーシア先住民族の伝統的な芸能をお届けします。

世界最古といわれる深い熱帯雨林に覆われたボルネオ島。マレーシア、ブルネイ、インドネシアの3カ国が共存するこの島の北西部、マレーシアのサバ州とサラワク州には、数多くの先住民族が独自の文化を伝承しながら生活しています。今回はその両州から2つの伝統芸能団を招聘、これまで殆ど日本に紹介されることなかった現地の音楽芸能を一同に紹介します。「鼻笛」をはじめとする珍しい楽器群、可憐な民族衣装を纏って繰り広げられる歌と踊り... マレーシアの新しい一面が見えてきます。



伊丹アイフォニックホール (伊丹市立音楽ホール)

伊丹市宮ノ前1-3-30 TEL 072-780-2110
開館時間 9:00～22:00
休館日 水曜(祝日にあたるときは翌日) 年末年始(12/29～1/3)

ラスタホール (伊丹市立生涯学習センター)

伊丹市南野2-3-25 TEL 072-781-8877
開館時間 9:00～21:00 (日曜、祝日は17:00まで)
休館日 火曜(祝日にあたるときは翌日) 年末年始(12/29～1/3)

いたみホール (伊丹市立文化会館)

伊丹市宮ノ前1-1-3 TEL 072-778-8788
開館時間 9:00～22:00
休館日 火曜(祝日にあたるときは翌日) 年末年始(12/29～1/3)

アイホール (伊丹市立演劇ホール)

伊丹市伊丹2-4-1 TEL 072-782-2000
開館時間 9:00～22:00
休館日 火曜 年末年始(12/29～1/3)

みやのまえ文化の郷

伊丹市立美術館
伊丹市宮ノ前2-5-20 TEL 072-772-7447

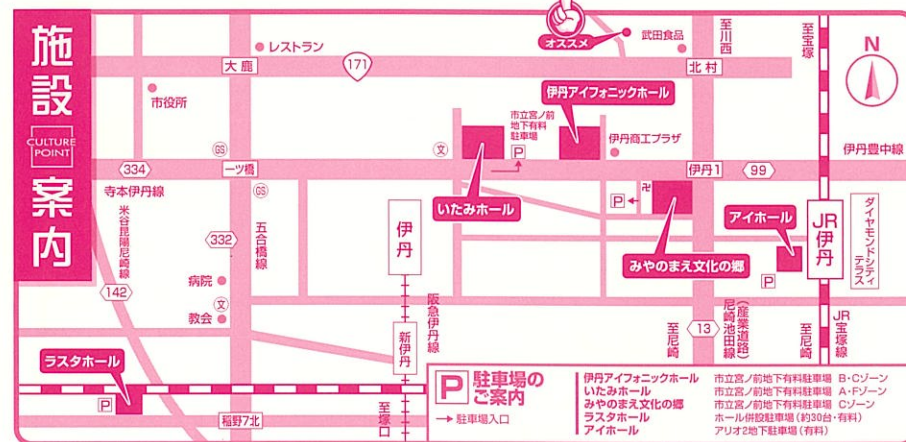
柿衛文庫
伊丹市宮ノ前2-5-20 TEL 072-782-0244

伊丹市立工芸センター
伊丹市宮ノ前2-5-28 TEL 072-772-5557

伊丹市立伊丹郷町館
伊丹市宮ノ前2-5-28 TEL 072-772-5959

開館時間 10:00～18:00(入館は17:30まで)
休館日 月曜(祝日にあたるときは翌日)、年末年始(12/29～1/3)

詳しくはホームページをご覧ください。
http://hccweb1.bai.ne.jp/itamihall/zaidan/



私のオススメ!

COYOFE CAFE 「コヨーテカフェ」

数少ないTEX-MEX(テックスメックス)＝テキサス+メキシコ料理のお店です。人気メニューはタコス、自家製スライスのきいたチリソースが決め手のピリ辛ピラフ等々。店内は、マスターがアメリカのフリマで仕入れたディスプレイが散りばめられ、まさにアメリカンスタイル。夜には空港が見える夜景も雰囲気たっぷりです。若者たちから愛される大人のカフェです。(西宮市在住、S・T様より)

伊丹市錦物師3丁目47-1
TEL.072-785-5660
営業時間:18:00～3:00am
定休日:水曜日

